

社会貢献活動に邁進中!!

教区初「社会貢献活動研修会」開催 10/20(日)13:00より

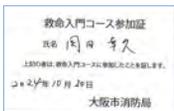
大阪市消防局による救急救命講習 (13:30~)

【救命入門コース：45分】・胸骨圧迫のみの心肺蘇生・AEDの使用方法

当日は大阪市消防局の方が来館、救急活動の内容、大阪市の現状などを詳しく説明して頂きました。また急病者などに遭遇した場合の応急処置を研修しました。①本人の呼びかけ、②周囲の方へ協力の依頼、③救急車を呼ぶ、④心臓マッサージ、⑤気道確保などです。AED使用の場合は音声ガイダンスに沿って行います。今回は実際に実習器具を使い1分間に120回の心臓マッサージを行いました。救急車が到着するまでの8分間を一人でやるのはとてもきつく、協力者の必要性を感じました。最後に救命入門コース参加証をもらいました。



消防局の方が時間を計って下さり、3交代でほとんどの方が実習に参加されました。



救命入門コース参加証を頂きました。

胸骨圧迫のコツ

肋骨骨折防止の為必ず指を伸ばす。

気道確保のコツ

人工呼吸の際、鼻を押さえ、顎を上げて空気を通やすくする。(顔の断面図で説明)

実際に大阪教化部1階に置いてあるAEDを使い、救命の手順を説明して下さいました。

1階玄関

体験談

新開浩二さん

高畑恵子さん

日本赤十字社 (14:40~)

日本赤十字の歴史・活動の概略(災害支援活動含む)について、後半は献血による社会貢献についてお話をされました。私たちが災害時に出来ることは、災害の直接支援や義援金をおくる事、赤十字社の活動に寄付をする事などがあります。献血については、65歳以下で健康ならば年3回まで出来ます。これを機会に赤十字の活動に協力しましょう。



日本赤十字社 大藪さんと藤原さん

《国内災害救護》



今年1月1日に発生した能登半島地震の救護活動

研修会参加者より

通常は5時間半のところを14時間かけて現地に到着。食料はもちろん、簡易トイレを持参したお話しにその大変さを少しだけ知ることが出来ました。できる限りの支援をしたいと感じました。

《血液事業》8月21日は「献血の日」

当日のお話では、献血とは、病気の治療や手術などで輸血を必要としている患者さんの尊い命を救うために健康な人が自らの血液を無償で提供するボランティアです。血液は現在人工的に作ることが出来ません。また長期保存も出来ず、回数や量に制限があります。輸血の80%が病気の患者に使われ、輸血によって救われる人は一日3000人、しかしそれを支えるためには13,000人もの協力者が必要になります。皆さんのご協力により支えられている事業です。

赤十字社の歴史

＜世界＞



創設者はスイ人、アンリー・ジュナさん 第一回ノーベル平和賞受者



世界にはその国の宗教に配慮した赤十字のマークがあります。

＜日本＞18年後

1877年5月1日 博愛社(日本赤十字社)の創立
西南の役(西南戦争)の傷病者を救うために佐野常民・大給恒が設立

参加者感想文



- 息をしていない人の救護は、自分が高齢になり他人事ではなくなり、真剣に聞きました。
- 実際に心臓マッサージをしたのは久々で、1分間だけでも汗が出ました。押す道具が家にあればもっと練習出来ると思いました。
- 救命救急の説明で、皆に声かけし、助け合って行動する大切さを学べて良かったです。119番通報をする勇気、人助けをする勇気が必要ですね。
- 応急処置をするにあたっての注意事項も教えて頂けてとても参考になりました。又実際に心肺蘇生を体験してこんなに大変だと思いませんでした。
- AEDは小学校のPTA活動で経験がありましたが以来使うことがなく、再度教えて頂き再認することが出来て良かったです。

- 赤十字社と言えば病院のイメージがありましたが、活動がたくさんあり素晴らしいと思いました、お話をもっと若い時に聞いておけば良かったです。
- 赤十字のお話とても興味深く、実際の被災地活動のお話、皆さんの活動に感動致しました。海外の活動にも興味があり、個人的に寄付等をさせて頂き少しでも協力出来ればと思っています。
- 地震の被災地まで行くにあたって、自分たちの食料も持って行って迷惑をかける活動をしていることも分かり、本当に素晴らしいと思いました。
- 献血も年齢制限があると知ってもっと早くさせて頂いておけば良かったと反省しました。



クリーンウォーキング

今月も「15日・クリーンウォーキングの日」に白鳩会有志相集いて、朝8:20に集合し、教化部近くの東高津宮(天王寺区東高津町)参拝の後、ゴミ拾いをしました。朝のほんのわずかな時間ですが、地域が清まり、なんだか清々しくて嬉しい気分になりました。

ゴミを入れる袋は再利用の紙で作りました。

